

【共有したい子ども観】

子どもは、本来、自らの内に「知りたい」「できるようになりたい」「〇〇のようになりたい」という思いを抱き、よりよく生きようとしている存在である

【第3期岡谷市教育大綱】

自立し、共生し、想像力溢れる『おかやのひと』づくり
【学校教育スローガン】
生き抜く力と想像力、知的好奇心溢れる心豊かなひとづくり

【認定こども園 教育目標】**【学校教育目標】 自立し、共生し、幸せな未来を拓く****【前期課程 めざす子ども像】**

自らいどむ…自ら学び、よりよく問題
を解決しようとする子
自らつなぐ…人とつながり、共に支え
合おうとする子
自らつむぐ…よりよい未来を創造しよ
うとする子

【後期課程 めざす子ども像】

自立…自他を大事に、自ら考え、判断
し、責任をもって行動する子
共生…多様性を認め合い、他者の考え
に学び、自分の考えを広げたり
深めたりする子

【特色ある教育課程】 ~「憧れ」と「慈しみ」の中で~**認定こども園**

「根」を伸ばし

— 活動力 —

未満児

年少

年中

年長

1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

7年生

8年生

9年生

前期課程

「芽」を育み

— 自制力 —

「葉・枝・幹」を育て

— 共感力 —

後期課程

「花」を咲かせる

— 調整力 —

学習・行事・交流活動
例

教員・ALT等の乗り入れ体験授業

学級担任制(単元テスト)

教科担任制(定期テスト)

児童会

学友会

運動会・音楽会

文化祭・合唱コンクール

集会・あそび・教科(図工美術・英語・体育・総合的な学習の時間等)など、多様な交流活動や合同授業を柔軟に計画

【学校運営の重点】**探究的な学びの充実**

- ◎生活科・総合的な学習の時間「えがおにじいろタイム」(前期課程)と「岡谷未来の時間(花咲く丘プロジェクト)」(後期課程)の充実
- ・「やりたいこと」を心ゆくまで探究し、豊かな体験と失敗を乗り越えることを通して、剥がれ落ちることのない本物の学力を
- ・地域とつながる学びへ「岡谷スタンダードカリキュラム」の活用
- ・個人探究、グループ探究
- ◎教科も探究的に学ぶ
- ・「問い合わせ」を大切にした授業づくり

子どもが主体の授業づくり

- ◎対話・言語活動の充実
 - ・「問い合わせ」から生まれ、対話することで考え方や思いを深める子ども主体の授業へ
- ◎個別最適な学びの推進
 - ・自分のペース、方法、環境で取り組む学習の構築
- ◎子どもが自ら取り組む家庭学習への転換
 - ・計画を立て、振り返ることで深める自主学習により「勤勉性」を育む
 - ・自律的な探究学習に挑戦する場に

自己肯定感・自己有用感の向上

- ◎児童会・学友会活動の充実
 - ・児童会・学友会の連携・交流の推進
- ◎児童生徒の学校運営への参画
 - ・子どもが主体の行事運営
 - ・子どもの問題意識を大切にした「きまり」の見直し
- ◎集会活動の充実(前期、後期、全校等様々な単位で)
- ◎児童生徒の自主的活動を認め、広げ、後押しする教師の働きかけ

自立し、共生し、幸せな未来を拓く**誰一人取り残さない学校づくり**

- ◎人権教育の充実
 - ・なかよし(人権) 匂間、いじめ根絶の取組
 - ・情報モラル教育、道徳教育、平和教育の推進
 - ・命を守る防災安全教育(反射タスキの着用)
- ◎特別支援教育を真ん中に
 - ・インクルーシブ教育の推進(ユニバーサルデザイン化・個に応じた合理的な配慮)
 - ・通級教室と原学級との連携支援
- ◎多様性を包み込む環境づくり
 - ・スマイル教室、サポートルーム、自立支援教室の効果的運営

教職員も子どもと共に育つ学校に

- ◎児童・生徒理解を原点に
 - ・子どもへの眼差し、人権感覚を磨く
 - ・子どもの主体的学びを支える伴走者に
- ◎自身を省察し、常に学び続ける教師に
 - ・校外研修・校内研修・OJT・教師相互の対話の充実
- ◎チーム・組織で取り組める職員集団に
 - ・分担を明確に、のりしろを厚く
 - ・働き方を見直し、ワークライフバランスを大切に

地域と「ともそだち」の学び舎

- ◎川岸コミュニティ・スクール
 - ・学校運営協議会による学校運営の見返しと充実
- ◎地域学校協働本部(安全部・健全育成部・学校支援部)の充実
 - ・ふれあいパトロール・とちっ子ひろば・自然の玉手箱・おはなしポケット・ともそだちボランティア
 - ・大人も子どもと共に育つ場に
- ◎家庭との連携とPTA活動のシン化